

実習施設の和式トイレ改修工事

お客様	雫石町御明神の大学実習施設様		
工事期間	平成26年10月（6日間）	工事金額	30万円（税込）

【お客様の要望】

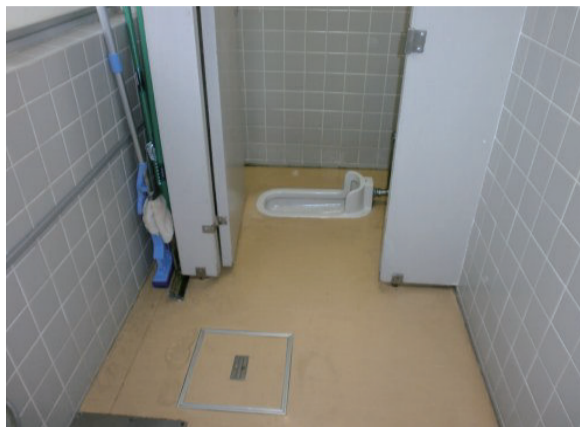
和式の便器を腰掛け便器（洋式）に取替したいが、今のスペースでは狭いので、ゆったりと使用できるように考えて欲しい、というものです。

【工事前の打ち合わせ】

和式便器は単純に洋式便器に取替えることでいいのですが、広さを確保するために、パーテーション（仕切り）の位置をどこにするかが課題でした。天井に天井点検口があるため、結果として、必要以上に前に付くことになりました。仕切りは、費用のことを考えてパーテーションではなくアコーデオンカーテンで施工することにしました。同様に、床の補修もタイルではなくクッションフロア貼り（塩ビシート・土足歩行用）としました。

【工事内容】

床を壊し、排水管・給水管の位置を移設、奥の壁を背中にして洋式便器を設置しました。今回設置した便器はシャワー一体型便器（フルオート便器洗浄付き）9万円（税別）です。付随工事は、床の補修（CFシート貼り）、タイル壁補修、ペーパーホルダー取付、入口仕切りの取付、電気工事（コンセント・照明器具移設）などです。

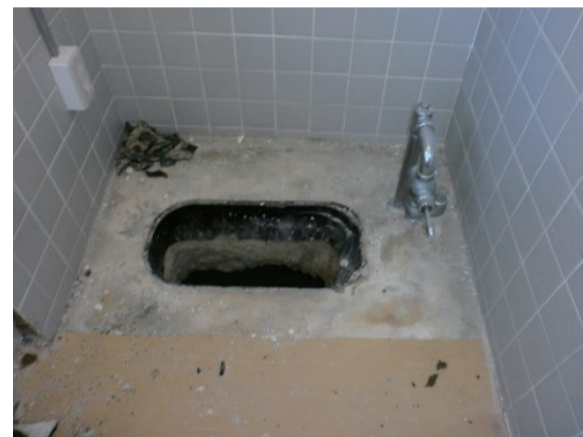


【工事前の状況】

仕切りはパーテーション+ドアで、床は長尺フロアです。和式なので、スペースは広くありません。

【工事の進行】

①既存パーテーションの撤去→パーテーションを取付けていた壁タイルも剥がしました。



③排水管・給水管の位置移設
便器口の穴埋め、
パーテーション下地穴の補修
壁タイル補修



⑤アコーデオンカーテン（内鍵付）取付、照明器具移設
【完成】 →
仕切り位置の関係もあり、
ゆったりと広いトイレが完成しました。



←②便器撤去、床解体



←④洋式便器の取り付け、
ペーパーホルダー取付
床補修



【工事後のお客様の声】

洋式便器になったことで使いやすくなり、シャワー機能も付いて快適になりました。スペースも広くなり、ゆったりと用を足すことができるようになったと大変喜んでいただけました。